A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **224**　開催日 **2019/02/17**

会場： **大田区総合体育館**

観客数:2780	開始時刻:15:00	終了時刻:16:53	試合時間:1:53	主審:冨田　博一	副審:原　啓之

FC東京

監督　：ロディ　アレッサンドロ
コーチ　：坂本　将康

通算　：7 勝 18 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：21

サントリーサンバーズ

監督　：　荻野　正二
コーチ　：　酒井　大祐

通算　：　19 勝 7 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　56

1	16	第1セット【0:21】	25	3
	25	第2セット【0:27】	20	
	21	第3セット【0:27】	25	
	16	第4セット【0:22】	25	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ 0　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ 3

<監督コメント>

サントリーに１セット目は完璧な試合をされてしまいました。２、３セット目は、自分たちの出来ることをすべて発揮し、良い試合をしたと思いますが、ムセルスキーのサーブで崩されてしまいました。そこで自分たちの集中力が切れてしまいました。
本日もたくさんの応援ありがとうございました。

16			第1セット			25
	手原	栗山		小野	藤中(謙)	
	ﾃﾞﾛｯｺ(野瀬)	手塚(玉宅)		大宅(小川)	ﾑｾﾙｽｷｰ(山本)	
	小田嶋	小森(長友)		栗山	星谷	

リベロ: 橘　リベロ: 鶴田、喜入

25			第2セット			20
	手原	栗山		小野	藤中(謙)	
	ﾃﾞﾛｯｺ(野瀬)	手塚(玉宅)		大宅(山本)	ﾑｾﾙｽｷｰ(小川)	
	小田嶋	小森(長友)		栗山	星谷	

リベロ: 橘　リベロ: 鶴田、喜入

21			第3セット			25
	栗山	手塚(玉宅)		小野(米山)	藤中(謙)	
	手原	小森(長友)		大宅	ﾑｾﾙｽｷｰ	
	ﾃﾞﾛｯｺ(野瀬)	小田嶋		栗山	星谷(塩田)	

リベロ: 橘　リベロ: 鶴田、喜入

16			第4セット			25
	小森	小田嶋(井上)		米山(秦)	大宅	
	手塚(玉宅)	ﾃﾞﾛｯｺ(佐藤)		塩田	小野(小川)	
	栗山	手原		栗山	藤中(謙)	

リベロ: 橘　リベロ: 鶴田、喜入

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

今日はチーム全員で戦い、選手一人一人のメンタルも良かったため、ＦＣ東京の粘りにも耐えてサンバーズらしい戦いをすることが出来ました。来週でレギュラーラウンドが終了しますが、今日の試合運びを継続していきたいと思います。
本日も応援ありがとうございました。

<要約レポート>

昨日互いに勝利したＦＣ東京とサントリーサンバーズの東京をホームとする東京ダービー。
第１セット、サントリーは小野のサーブやブロックで勢いに乗ると、大宅がアタッカー全員に得点させるトスワークでリードする。ＦＣ東京も小森、橘を中心に粘り強く拾い攻撃につなげるが、サントリーは鶴田、藤中の堅い守りで対抗し、リードを広げセットを先取する。
第２セット、中盤ＦＣ東京は全員でレシーブをし得点につなげる。さらに小田嶋のブロックでリードすると、デロッコや小田嶋のサービスエースや栗山、手塚のブロックでリードを広げる。サントリーは小川、山本を投入してリズムを変え、栗山のアタック、サーブで詰め寄るが一歩及ばず、ＦＣ東京がセットを取り返す。
第３セット、両チームアタッカーが要所を決め、僅差のままゲームが進む。終盤、サントリーはムセルスキーがサーブのタイミングでタイムアウトを取り、気を引き締め直すと、好レシーブやムセルスキーの強打で勢いに乗る。ＦＣ東京が２度のタイムアウトを使うが、サントリーはムセルスキーがサーブで攻め、藤中がアタックを決め、５連続得点でセットを取る。
第４セット、サントリーは米山、塩田をスタートから起用すると、それに応えアタック、ブロック、サーブを決めてリードする。ＦＣ東京は佐藤の投入や、栗山、小森が踏ん張り得点をあげる。サントリーは代わって入った小川、秦がサービスエースを決め勝利し、レギュラーラウンド２位を決めた。

作成者 ： 高澤　佳江

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。